

※太枠内はすべて記入してください(両面とも)

県外校・家計急変

※必ず記入

兵庫県知事 様

令和3年 月 日

令和3年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請書 (兼受給資格認定申請書)

次の6点を確認のうえ、すべての□にレ点を付けてください (いずれかにレ点が無い場合は、支給できません)。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
この申請書に虚偽の記載があった場合は、兵庫県の求めに従いその全額を即時返還します。
私は兵庫県以外の都道府県に高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)の申請は行っていません。
この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生を除く))の支弁対象ではありません。
申請後、世帯の家計状況に変更があった場合は、直ちに県に申し出ます。
生徒は基準日※現在、高等学校等に在籍しており、申請後休学や退学した場合は、直ちに県に申し出ます。
※基準日は、7月1日現在(7月1日以降に家計が急変し、申請する場合は申請日の翌月1日時点(申請日が月の初日である場合は、申請日)となります。

令和3年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

申請者住所 兵庫県
ふりがな
申請者氏名
電話番号
電子メール
対象生徒との関係 (〇で囲む) 親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他

【対象となる高校生等について】

ふりがな
生徒氏名
生徒の生年月日 (昭和) 年 月 日 (平成)

※上記内容に変更がある場合は、「兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請変更届出書」を提出してください。

生徒の住所
申請者と同じ
都道府県 市区町村
生徒が在学する学校の状況
学校の名称
本校所在都道府県
入学年月日 平成・令和 年 月 日
学校の種類・課程・学科
全日制・定時制
通信制・専攻科
在学中に給付金を受給した回数

過去の高等学校等の在学状況 (該当の場合のみ)
学校名
立
年月日
年月日
学校の種類・課程・学科
全日制・定時制
通信制・専攻科
在学中に給付金を受給した回数

【申請する支給額】 ※7月以降に家計が急変し申請があった場合は、申請のあった月の翌月以降(申請日が月の初日である場合は申請のあった月)の月数に応じて算定した額を支給します。

Table with 4 columns: 〇を記入, 支給額, 課程, 該当する区分, 県記入欄. Rows include 50,100円 (通信制専攻科), 129,600円 (全日制定時制), 150,000円 (全日制定時制).

【家計急変の発生日】

発生日 令和 年 月
家計急変の事由 失業・倒産
その他 ()
支給額 (県記入欄)

【振込希望口座について】 (太枠内を記入してください)

振込希望口座
フリガナ
金融機関名 (払渡店)
銀行金庫
支店
預金種別
1 普通・総合
2 当座
3 その他 ()
金融機関番号
支店番号
郵便番号
フリガナ
口座名義 (申請者名と同一)

上記のとおり兵庫県財務会計システムに登録してください。

- ※申請者名義の口座を記入してください (生徒本人、申請者の配偶者等の口座には振り込めません)
※通帳のコピー (銀行名・支店名・口座番号等が分かるもの) の添付要 (昨年度と同一の場合は添付を省略可)
※昨年度の振込み口座のお問い合わせはご遠慮ください (不明の場合は通帳のコピーを添付してください)

※必ず記入

※いずれか該当する欄に〇を記入

※必ず記入

【保護者等の収入の状況について】

世帯状況		必要書類
必須	保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類	<input type="checkbox"/> ・離職票、解雇通知書、廃業等届出 等
	保護者等の家計急変後の収入を証明する書類	<input type="checkbox"/> ・会社作成の給与見込証明、税理士又は公認会計士の作成した証明書 等
	保護者等の扶養親族の人数・年齢を確認するための書類	<input type="checkbox"/> ・世帯全員分の健康保険証(写)等
令和3年度課税証明書	親権者が2名である。(両親)	<input type="checkbox"/> ・親権者2名の令和3年度課税証明書等(非課税でないことが確認できればどちらか1名分でも可)
	親権者が1名である。(離婚、死別等) ※親権者が一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合を除く	<input type="checkbox"/> ・親権者1名の令和3年度課税証明書等
	親権者が2名であるが、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情がある。 ※上記の事情があり、親権者1名の課税証明書等が提出できない場合	<input type="checkbox"/>
	未成年後見人が選任されている。 ※未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。	<input type="checkbox"/> ・未成年後見人の令和3年度課税証明書等(全員分)
	未成年後見人が選任されておらず、生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)が存在する。	<input type="checkbox"/> ・主たる生計維持者の令和3年度課税証明書等
	未成年後見人、主たる生計維持者が存在せず、生徒本人が成人に達している。	<input type="checkbox"/> ・生徒本人の令和3年度課税証明書等

【その他の添付書類】 (該当する□に✓を入れ、必要な添付書類を提出してください。)

世帯状況	その他の添付書類
対象生徒以外に奨学給付金を申請する兄弟姉妹がいる場合	<input type="checkbox"/> ・兄弟姉妹の奨学給付金申請書(写)

【生業扶助未受給の誓約】 (下記の内容を確認し、□に✓を入れてください。)

私の世帯は、現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受給していません。

【扶養親族等の状況】 保護者が扶養する世帯全員について、記入してください。

内容を確認のうえ、下記の□にレ点を付けてください。

私は令和3年7月1日(令和3年7月以降に家計が急変した場合は申請日)現在、下の表に記載の者を扶養しています。

扶養親族の状況	続柄	名前	生年月日(年齢)	職業・学校名・学年等	奨学給付金申請の有・無	申請額	県記入欄
	※注1		※注2				
	本人						
			(歳)		有 ・ 無	円	
			(歳)		有 ・ 無	円	
			(歳)		有 ・ 無	円	
			(歳)		有 ・ 無	円	
			(歳)		有 ・ 無	円	

(注意事項)

※注1 続柄欄は、対象となる高校生等を基準として記入してください。

※注2 年齢欄は、令和3年7月1日(令和3年7月以降に家計が急変した場合は、申請日現在)で記入してください。

- 住民票
- 保護者等の家計急変の発生事由証明(世帯全員分)
- 保護者等の家計急変後の収入証明
- 在学証明書
- 保護者等の令和3年度課税証明書
- 通帳のコピー
- 兄弟姉妹の奨学給付金支給申請書のコピー(該当する場合のみ)
- 健康保険証のコピー(扶養親族全員分)

<申請前に再度確認し、レ点を入れてください>

- 記入・押印漏れはありませんか?
- 添付書類の漏れはありませんか?

内容を確認の上、口にレ点を付けてください(6つともにレ点が入っていないと、支給できません)

記入してください(両面とも)

※必ず記入

必ず記載してください。

令和3年7月10日

高等学校等奨学給付金支給申請書 (兼受給資格認定申請書)

次の確認の上、すべての口にレ点を付けてください (いずれかにレ点が無い場合は、支給できません)。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、兵庫県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は兵庫県以外の都道府県に高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生を除く))の支弁対象ではありません。
- 申請後、世帯の家計状況に変更があった場合は、直ちに県に申し出ます。
- 生徒は基準日※現在、高等学校等に在籍しており、申請後休学や退学した場合は、直ちに県に申し出ます。

※基準日は、7月1日現在(7月1日以降に家計が急変し、申請する場合は申請日の翌月1日時点(申請日が月の初日である場合は、申請日)となります。

令和3年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

申請者住所	〒 650-8567 兵庫県 神戸市中央区下山手通5丁目10-1		平日昼間に連絡の取れやすい番号を記入してください。申請者以外(配偶者等)の連絡先でも構いません。	
ふりがな	ひょうご たろう	電話番号		078-341-77
申請者氏名	兵庫 太郎		電子メール	abcde@xxxx
対象生徒との関係(○で囲む)	親権者 未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人 その他()			

【対象となる高校生等について】

ふりがな	ひょうご じろう	生徒の生年月日	(昭和) 15年7月1日 (平成) 平成
生徒氏名	兵庫 次郎		

生徒の住所	<input type="checkbox"/> 申請 <input checked="" type="checkbox"/> 〒	生徒と保護者の住所が異なる場合、記入してください。なお、その場合生徒の住民票又は在寮証明書が必要です。	生徒が在籍する高等学校等について記載してください。	通信制の場合、サテライト教室の所在地ではなく、本校所在地を記入してください。
生徒が在籍する学校の状況	学校の名称	〇〇高等学校	本校所在都道府県	〇〇県

入学年月日	平成・令和 2年4月	該当する場合、記入してください。過去に2以上の高等学校等に在籍していた場合、余白又は別紙に記入してください。	在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 5回 不明	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
-------	------------	--	----------------	----------------------	--

過去の高等学校等の在学状況(該当の場合のみ)	学校名	私立 △△高等学校	在学中に給付金を受給した回数	なし 1回 2回 3回 4回 5回 不明	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
------------------------	-----	-----------	----------------	----------------------	--

※7月以降に家計が急変し申請があった場合は、申請のあった月の翌月以降(申請日が月の初日である場合は申請のあった月)の月数に応じて算定した額を支給します。

記入	支給額	課程	該当する区分	県記入欄
	50,100 円	通信制 専攻科	・市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が(保護者全員の合算)0円相当の世帯 ・対象生徒が通信制高校、高等学校等専攻科に在籍している	
	129,600 円	全日制 定時制	・市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が(保護者全員の合算)0円相当の世帯 ・下記以外の場合	
○	150,000 円	全日制	・市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が(保護者全員の合算)0円相当の世帯 ・保護者等に扶養されている、 ①2人目以降の高校生等 又は 失業・倒産等が生じた時期を記載の上、事由に○をつけ 保護者等に扶養されている兄弟姉妹(高校生等を	

発生日	令和3年3月	家計急変の事由	失業・倒産 その他(別紙としての添付)	支給額(県記入欄)	
-----	--------	---------	------------------------	-----------	--

【振込希望口座について】(太枠内を記入してください)

フリガナ	モトマチ		モトマチ	債権者CD(県記入欄)	
金融機関名(払渡店)	元町	銀行 金庫	元町	支店	預金種別
金融機関番号	〇〇〇〇	支店番号	〇〇〇	口座番号	1234567
フリガナ	ひょうご たろう		口座名義(申請者名と同一)	兵庫 太郎	

※申請者名 ※通帳の ※昨年度の振込み口座のお問い合わせはご遠慮ください(不明の場合は通帳のコピーを添付してください)

※必ず記入

【保護者等の収入の状況について】

世帯状況		必要書類
必須	保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類	<input checked="" type="checkbox"/> ・離職票、解雇通知書、廃業等届出 等
	保護者等の家計急変後の収入を証明する書類	<input checked="" type="checkbox"/> ・会社作成の給与見込証明、税理士又は公認会計士の作成した証明書 等
	保護者等の扶養親族の人数・年齢を確認するための書類	<input checked="" type="checkbox"/> ・世帯全員分の健康保険証(写)等
令和2年度課税証明書	親権者が2名である。(保護者2名) 保護者の所得に関する書類について、保護者の一方の分を添付できない場合はこちらをチェックしてください(ただし、DVなどの事情により接触が困難な場合などに限ります。離婚協議中などで別居中であっても連絡が可能な場合は原則として該当しません)	<input type="checkbox"/> ・親権者2名の令和3年度課税証明書等(非課税でないことが確認できればどちらか1名分でも可)
	親権者が1名である。(保護者1名) ※親権者が一時的に親権を喪失している場合	<input checked="" type="checkbox"/> ・親権者1名の令和3年度課税証明書等
	親権者が2名であるが、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情がある。 ※上記の事情があり、親権者1名の課税証明書等が提出できない場合	<input type="checkbox"/> ・親権者1名の令和3年度課税証明書等
	未成年後見人が選任されている。 ※未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。	<input type="checkbox"/> ・未成年後見人の令和3年度課税証明書等(全員分)
	未成年後見人が選任されておらず、生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)が存在する。	<input type="checkbox"/> ・主たる生計維持者の令和3年度課税証明書等
	未成年後見人、主たる生計維持者が存在せず、生徒本人が成人に達している。	<input type="checkbox"/> ・生徒本人の令和3年度課税証明書等

【その他の添付書類】 (該当する□に✓を入れ、必要な添付書類を提出してください。)

世帯状況	その他の添付書類
対象生徒以外に奨学給付金を申請する兄弟姉妹がいる場合	<input checked="" type="checkbox"/> ・兄弟姉妹の奨学給付金申請書(写)

【生活保護受給状況】 (確認の上、必ずチェックをしてください。生活保護を受給している場合は、□に✓を入れてください。)

<input checked="" type="checkbox"/> 私の世帯は、現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受給していません。
--

【扶養親族等の状況】 保護者が扶養する世帯全員について、記入してください。

内容を確認し、申請者及び申請者以外の保護者が扶養する親族を記載の上、全員分の保険証のコピーを提出してください。

申請者及び申請者以外の保護者が扶養する親族を記載の上、全員分の保険証のコピーを提出してください。

続柄	氏名	年齢(歳)	職業・学校名・学年等	県記入欄
本人	兵庫 次郎	※注2		
母	兵庫 花子	S55.6.1 (41歳)	パート勤務	有・無 円
姉	兵庫 月子	H15.8.10 (17歳)	〇〇高等学校	有・無 129,600 円
弟	兵庫 三郎	H22.4.10 (11歳)	〇〇小学校	有・無 円
祖母	兵庫 風子	S31.5.1 (65歳)	無職	有・無 円
		(歳)		有・無 円

高校生の兄弟姉妹で、奨学給付金を申請している場合は、有に○の上、申請額を記入

(注意事項)

- ※注1 続柄欄は、対象となる高校生等を基準として記入してください。
- ※注2 年齢欄は、令和3年7月1日(令和3年7月以降に家計が急変した場合は、申請日現在)で記入してください。

<申請前に再度確認し、レ点を入れてください>

- 記入・押印漏れはありませんか?
- 添付書類の漏れはありませんか?

- 住民票(世帯全員分)
- 在学証明書
- 通帳のコピー
- 健康保険証のコピー(扶養親族全員分)
- 保護者等の家計急変の発生事由証明
- 保護者等の家計急変後の収入証明
- 保護者等の令和3年度課税証明書
- 兄弟姉妹の奨学給付金支給申請書のコピー(該当する場合のみ)

在学証明書

下記の者は、令和 年 月 日（基準日）現在※、当校の生徒であり、休学中でないことを証明します。

氏 名	(ふりがな)			
	姓		名	
生年月日	平成 年 月 日			
学 年			課 程 (該当するものに○)	全日制 定時制 通信制 専攻科
入学年月日	平成・令和 年 月 日		基準日※現在、 高等学校等就学支援金 もしくは学び直し支援金 の受給権の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

令和 年 月 日

所在地

学校名

学校長

印

(注) 既存の在学証明書の様式でも上記内容を満たしている場合は可。

※ 「令和 年 月 日現在」の欄については、7月以降に家計が急変し、申請する場合は、申請日現在を記入してください。
それ以外の者は、令和3年7月1日現在と記入してください。

個人対象要件証明書（専攻科のみ）

下記の者は、令和 年 月 日現在、以下のとおりであることを証明します。

氏 名	(ふりがな)			
	姓		名	
学校名 課程・学科等名			学 年	

(該当する方に✓をすること)

- 以下のア～ウのいずれかに該当します。(ア～ウのうち該当するものに○を付すこと)
- 以下のア～ウのいずれにも該当しません。

ア 退学、停学（三か月以上）の処分を受けた者

イ 前年度における習得単位数が当校の定める当該年度の標準習得単位数の5割以下の者

ウ 前年度における出席率が5割以下の者

※ア～ウのいずれかに該当する者で、災害、疾病その他のやむを得ない事由がある場合は、以下に具体的な状況を記載すること。

令和 年 月 日

〇〇高等学校専攻科
学校長

印

※ 「令和 年 月 日」現在の欄については、7月以降に家計が急変し、申請する場合は、申請日現在を記入してください。
それ以外の者は、令和3年7月1日現在と記入してください。

